

慶應義塾大学 2006年度 教員養成GP「理想の教師への航海日誌〈教職ログブック〉」

連続講座「社会・他者との対話」第1回

映画『こんばんは』上映会(字幕付き)・監督講演会

参加無料・申込不要

2006年10月17日(火) 慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール
上映①16時30分～18時05分／講演18時05分～18時30分
上映②18時30分～20時05分(上映①と同一内容)

〈講演 森康行(もりやすゆき)監督のプロフィール〉

1950年 静岡県掛川市出身。

1978年 短編の文化映画『下町の民家』(東京都の制作)で初監督。以後、短編記録映画の制作とテレビ・ドキュメンタリーの演出を数多く手がける。

1990年 『ピキニの海は忘れない』(被ばくの問題を現代の視点で考えようとする高校生を描いた記録映画)。キネマ旬報文化映画第10位、日本映画ペンクラブ優秀作品、日本映画復興会議奨励賞。

1994年 『渡り川』(郷土史のなかに朝鮮人強制連行の足跡を発見した高校生たちの学習活動と国際交流を描いた記録映画)。毎日映画コンクール『記録文化映画賞(長編)』、キネマ旬報文化映画第1位。

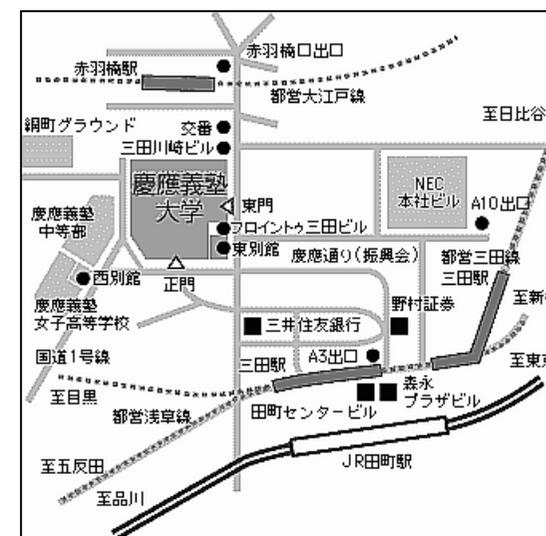
2003年 『こんばんは』(墨田区立文花中学校夜間学級に集う多様な人々の学びを描いた記録映画)。予告編等は「こんばんは」全国上映普及委員会上映事務局のWEBサイト(<http://konbanwa.web.infoseek.co.jp/>)へ。

連続講座「社会・他者との対話」は、教職課程の新しいコア・カリキュラムを創造する公開企画です。異質で多様な他者に対する配慮を基調としながら時代の変化に即応して生きることが必要とされる現代にあって、市民と学生が共に学ぶなかで教職志望者の教職への適性を育みます。

〈主催・問合せ〉

慶應義塾大学教職課程センター TEL. 03-5427-1618

※ 車椅子等で御来場の際は予め御連絡ください。お席を確保して係の者が構内をご案内いたします。



JR山手線・京浜東北線「田町駅」下車
都営地下鉄浅草線・三田線「三田駅」下車
都営地下鉄大江戸線「赤羽橋駅」下車
(いずれも徒歩7～8分)